《学校教育目標「おもいやり　からだ　まなび」ゆめアップ豊川》「卒業式 号」

ゆめ アップ豊川

大仙市立豊川小学校　学校報　平成２５年度　第５３号（２０１４，３，１４）

3月「はばたく　春」

● 卒業式　１４日（金）

１６名が立派に豊川小学校を巣立っていきました。
卒業生の「将来の夢」を紹介します。『**夢の実現**』に向けて、**思いやりの心を忘れずに自立する心を育てる中学校生活であってほしい（校長の式辞より）**と願っています。

（安杖　●●さん）看護師になって、元気と笑顔を与えること。
（池田　●●さん）動物に負担をかけずに病気を治す方法を発見する研究者か獣医になること。
（伊藤　●●さん）バスケットボール選手になりたい。
（伊藤　●●さん）美容師や介護など、人を助けたり笑顔にさせたりする仕事。
（後松　●●さん）ダンスのインストラクターになって、どこの大会に行っても優勝すること。
（草蒭　●●さん）卓球選手になって、オリンピックに行きたい。
（熊谷　●●さん）通訳になって、外国の有名人の話を分かりやすく日本の皆に伝えたい。
（倉田　●●さん）お笑い芸人になって、みんなを笑わせたい。
（小松　●●さん）サッカー選手になって、日本代表やクラブチームで活躍したい。
（古村　●●さん）世界に認められるすごい医者になりたい。
（相馬　●●さん）点をたくさん取れるプロサッカー選手になって、日本代表の10番をとること。
（高川　●●さん）薬剤師になって、人々に安全な薬を配ること。
（高川　●●さん）どんな人も助けられる看護師になりたい。
（長澤　●●さん）プロバスケットボール選手になって、たくさん得点を決めること。
（村上　●●さん）有名な電化製品のメーカーに入り、役立つ電化製品を作りたい。
（村上　●●さん）栄養士になって、子どもたちに「おいしい」といってもらえる給食をつくること。

「門出の言葉」（呼びかけ）の中での、在校生の呼びかけです。

６年生のお兄さん　お姉さん　ご卒業おめでとうございます。
今、私たちの胸にも、みなさんとの楽しい思い出がいっぱいです。
集団登校では、私たちに合わせて、ゆっくり歩いてくれました。
安心して登校できたのも、６年生のおかげです。
縦割りそうじでは、そうじのやり方を教えてくれました。
すみずみまできれいにし、みんなで学校中をピカピカにしました。
マラソン大会では、６年生に負けないように、僕たちもがんばって走りました。
マラソンのあとの なべっこ やきいも　おいしくて楽しくてみんなにこにこ顔でした。
４年生になって、初めて参加したクラブ活動
６年生と活動できるのを、いつも楽しみにしていました。
委員会では、よりよい豊川小学校にしようとがんばりました。
あいさつ運動に取り組み、集会活動も楽しかったです。
元気いっぱい　みんな仲良しの豊川小学校でした。
いつも先頭になって、引っ張ってきてくれた６年生
みなさんがいてくれたから、僕たちは楽しく過ごすことができました。
本当にありがとうございました。　６年生のみなさん、いよいよ中学生ですね。
この豊川小学校で一緒に過ごした僕たちのことを忘れないでください。
私たち在校生は、みなさんの門出を心からお祝いします。

※裏面に６年生の写真あります。※

個性豊かで、下級生思いの優しい６年生でした。

４月　「全校の機関車としての出発」

９月　「学習発表会　劇（あきたを元気に！）」

ふるさとを忘れずに、

とよかわ・あきた・にほんを

元気にしていってほしいものです。